2026 年 7 月 24 日
ダイナミックマッププラットフォーム株式会社

NVIDIA、MathWorks、ダイナミックマッププラットフォームが共同セミナーを開催
フィジカル AI・自動運転開発を支えるデータ生成ワークフローを紹介

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社(本社: 東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO: 吉村 修一、以下「当社」)は 2026 年 7 月 15 日（水)、エヌビディア合同会社(以下「NVIDIA」)および MathWorks Japan(以下「MathWorks」）と共同セミナー「HD マップ×シミュレーションで実現する Physical AI 学習・検証の最前線 ～Dynamic Map Platform × NVIDIA × MathWorks が描くデータ生成エコシステム～」を開催しました。



Dynamic Map Platform × NVIDIA × MathWorks 共同セミナーの様子①
(AI ネイティブデータセット概要)

■フィジカル AI 時代を見据えたデータ生成ワークフローを紹介

フィジカル AI やエンドツーエンド(E2E)型自動運転技術の進展に伴い、AI モデルの学習・評価・検証に必要となるデータの量と品質への要求は一層高まっています。一方で、実環境で取得したデータのみでは多様な走行環境やシナリオを十分に網羅することが難しく、シミュレーションや生成 AI を活用したデータ生成への期待が高まっています。

本セミナーでは、ダイナミックマッププラットフォーム、NVIDIA、MathWorks の 3 社が、各社の技術やソリューションを組み合わせたデータ活用アプローチを紹介しました。

当社は高精度 3 次元地図データを含む AI ネイティブデータセットやその活用事例を紹介し、MathWorks は RoadRunner を活用したシーン・シナリオ生成、生成したシナリオから Cosmos Transfer 入力用データを作成するワークフローについて、NVIDIA は Cosmos Transfer を活用した合成データ生成技術や、Omniverse NuRec を活用した実世界データの 3D 再構成・レンダリング技術などについて解説しました。3 社の技術を組み合わせることで、現実世界を反映した高精度な空間データを起点に、シミュレーション環境構築から AI 学習・評価用データ生成までを一貫して実現するワークフローを示しました。

本セミナーは、自動車メーカー、Tier1 サプライヤー、ソフトウェアベンダー、半導体関連企業、研究機関などのエンジニアや研究開発担当者を中心にご視聴いただきました。

■当社は AI ネイティブデータセットを活用したフィジカル AI 向けデータ活用を紹介

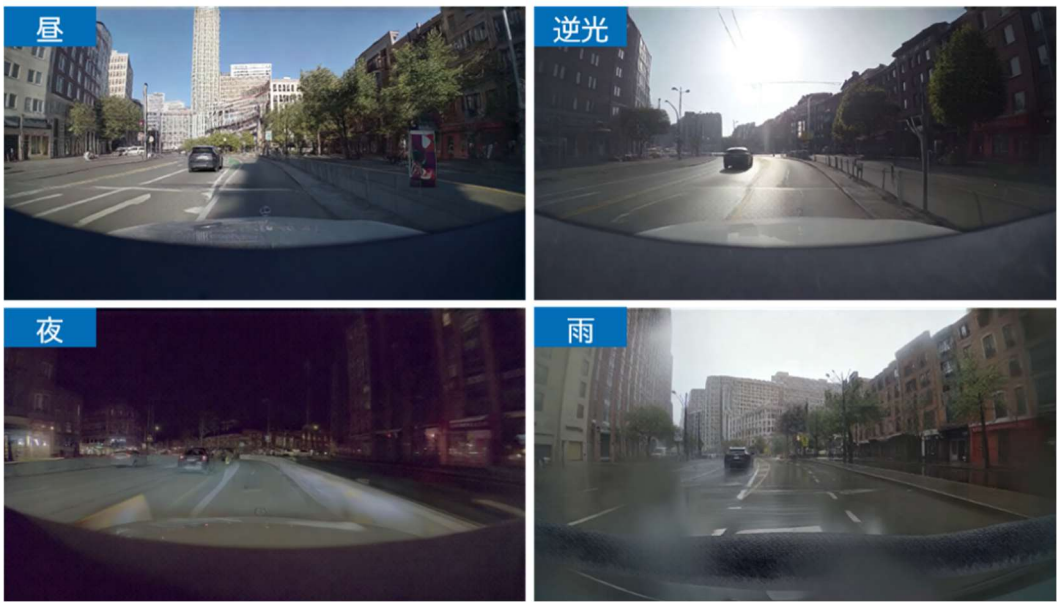
当社からはソフトウェア技術部 部長 間下 健介およびオートモーティブ事業部 福留 維朔が登壇し、AI モデルの学習・評価に活用できるデータセットやシミュレーション活用について紹介しました。

当社セッションでは、2026 年 6 月に Hugging Face でサンプル第 1 弾を公開した「AI ネイティブデータセット」の一部も取り上げました。本データセットは、高精度 3 次元地図データ、点群データ、画像データ、セマンティックデータ、3D Gaussian Splatting(3DGS)データなどを統合したマルチモーダルデータセットであり、AI 学習や評価、シミュレーションを一貫して支えるデータ基盤として活用できます。

また、AI ネイティブデータセットを活用したシーン生成やデジタルツイン環境の構築手法を紹介するとともに、フィジカル AI 時代に求められる学習・評価データ基盤のあり方について解説しました。

なお、本セミナーで紹介した AI ネイティブデータセットのサンプルは、機械学習コミュニティ向けプラットフォーム「Hugging Face」で公開しています。実際のデータをどなたでもダウンロードしてご利用いただけます。

https://huggingface.co/datasets/dynamic-maps/hard-intersection-multimodal-sample



AI ネイティブデータセットを活用した AI 学習・評価データ生成の例
（昼・夜・雨天・逆光など多様な走行環境を生成）

当社は今後も、AI ネイティブデータセットのラインアップ拡充や継続的な公開を進めるとともに、自動運転をはじめとするフィジカル AI 分野において、空間情報基盤としての知見とデータ活用技術を生かした研究開発や社会実装を支援してまいります。

【参考情報】

✓　ニュースリリース

2026/6/17「ダイナミックマッププラットフォーム、フィジカル AI 向けデータセット事業を始動　高精度 3 次元データを統合した AI ネイティブデータのサンプルを公開」

https://www.dynamic-maps.co.jp/news/news-1656/

✓　セミナーアーカイブ動画

https://jp.mathworks.com/videos/physical-ai-training-and-validation-enabled-by-hd-maps-and-simulation-the-latest-in-data-generation-ecosystems-from-dynamic-map-platform-nvidia-and-mathworks-1784115181870.html?s_eid=PEP_1784725285

＜セミナー概要＞

・タイトル　HD マップ×シミュレーションで実現する Physical AI 学習、検証の最前線
　　～Dynamic Map Platform × NVIDIA × MathWorks が描くデータ生成エコシステム～
・日時　　2026 年 7 月 15 日(水)14:00～15:40(JST)
・開催形式　オンライン
・主催　　エヌビディア合同会社、MathWorks Japan、ダイナミックマッププラットフォーム株式会社

■本件に関する問い合わせ

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社
メール：ir@dynamic-maps.co.jp
HP：https://www.dynamic-maps.co.jp/